

気まぐれ通信

平成26年 9月10日号 第45号
発行者 有限会社津口ファーム鶏卵部
広島県世羅郡世羅町津口 711



食料自給率3年連続で鶏卵95%

農林水産省が8月、昨年25年度のカロリーベースでの国内食料自給率の発表があった。それによると前年と同じく39%となっている。40%を下回ったのは、4年連続。畜産物では鶏卵は、95%、鶏肉は、66%、豚肉は54%、牛肉は41%、牛乳・乳製品は64%となっている。

しかしながら、畜産物のほとんどは、海外の穀物に頼っている所が多い。飼料自給率を考慮すると鶏卵は、11%鶏肉は8%、豚肉は、7%、牛肉は11%、牛乳・乳製品は27%となる。25年度の鶏卵の国内生産量は、252万2000トン、輸入量は、12万4000トン、輸出量は1000トン。国民一人あたりの鶏卵の供給純食料は、16.8キログラム（前年より0.1キロ増）となっている。鶏卵1個を60グラムとすると280個ひとりの人が一年間で食べた数となる。

消費者の皆様にたまごのすばらしさを理解して頂き1日2個食べて頂こうと「たまごニコニコ大作戦」を展開しているところであるが、まだまだ及びません。



梨の季節です！

私たちの農場のある世羅町は、観光農園が沢山ありますが、春と秋は県内外から多くの方がこられます。なかでもこれからの季節は、何と言ってもおいしい梨を求めて来られます。

8月中旬頃は、新水、それから9月中旬までは、幸水、10月になると豊水と時期によって品種が変わってきます。梨狩りをしている大きな農園は、大豊農園、そして幸水農園というところが主な施設です。



【梨の品種ごとの特徴】

新水 多汁で爽やかな酸味があり、甘みもありコクのある味わいです。完熟の新水梨は最高です！（8月中旬頃～8月下旬収穫）

幸水 多汁で果肉柔らかく糖度12.5～13度と高く、多くの人に愛されている品種です。（8月中旬～9月中旬収穫）

豊水 多汁で糖度も幸水に負けないくらいあり酸味も適度にあり、日持ちもよい。人気急上昇中！（9月中旬～10月上旬収穫）

【編集後記】

今年の仲秋の名月は、天気も良く見ることができました。月を見ながら先日あった土砂災害のことを思うと月も悲しそうな表情に変わっていました。久しぶりに優勝を狙える位置にあるカーブのことを思いながら見ると月もカーブにツキをもたらしてあげるよ！と言ってくれているようでした。44号と同じ記事を一部使用させていただきました。

せら夢高原

第14回フルーツ王国まつり開催

9月20日（土）～9月21日（日）

『元気を売りますせら夢高原！！』

元気を買いにせら夢高原！！』

夢高原市場においてたまごも販売しますので是非世羅町にお越しください。美味しい梨と卵が待っています。